

MJ

Nikkei
Marketing
Journal

日経流通新聞

売り方 米国流



QRで野球に行こう!

米国のプロ野球は9月に入ると、どのチームがワールドシリーズ戦に登場できるかの予測が飛び交い盛り上がる。今年はヤンキースが注目された。そこで、ヤンキース・ファンの多いニューヨークで行われたのがマスターカードの「野球に行こう!」なるキャンペーン。ファンの情熱をマスターカードのブランディングに利用しようという試み。

キャンペーンは旧スタジアムの椅子を使い、ニューヨークの繁華街20カ所に設置したもの。見つけた人は、椅子の近くにあるQRコード(2次元バーコード)をスキャンし、いくつかの質問に答えると、ヤンキーススタジアムでの試合の入場券が当たるコンテストに参加できる。この入場券でホームベースの真後ろにあるマスターカードのラウンジに入れる。「ピッチャーの投球が正面から見られるとあって、20カ所の椅子を全部探して、何度も応募したファンもいた」と、アイデアを提供したRGAのチーフ・エクスペリエンス・オフィサー、クリス・コルボーン氏。約200人の当選者がこの夢のラウンジへの入場券を勝ち取ったという。

(マーケティング評論家 楓セビル)

特等席ファンの心キャッチ

女性同士で集まり、飲んで、食べて、おしゃべりを楽しむ「女子会」。レストランや居酒屋、カラオケボックス、ホテルの客室など至る所で見かけるようになった女子会の活動範囲がさらに広がっている。利用が増えているのはキャンプ場やバーベキュー場といったアウトドア。重たい荷物を運んだり、炭火をおこしたりといった男手のいる作業を引き受けるサービスが続々と登場し、女性たちの行動力を後押ししている。

「かんぱーい!」。さわやかな秋空が広がった9月下旬の平日。東京都北区の荒川河川敷にあるバーベキュー場に昼下がり、にぎやかな声が響いた。飲み物を高らかに掲げた4人の女性は同じ保育園に子供を通わせる「ママ友」だ。子供の送り迎えを通じて、自然に仲良くなったという。

迎えの時間に顔を合わせれば、立ち話することはあっても、家事に追われる慌ただしい毎日のため、一緒に食事に出掛ける機会はこれまでなかった。「いつか一緒に飲みに行きたいね、と話していた、やっと予定を合わせることができた」と話すのは渡辺亜紀子さん(35)。河川敷でのバーベキューにしたのは「昼間からどこかのお店というのもどうかと思って」と説明する。

正午前、バーベキュー場に着了いた4人は目の前に荒川が広がり、比較的トイレにも近い好位置を確保すると、おしゃべりに夢中。食材を運んだり、野菜を切ったり、炭火をおこしたりといったそぶりはまったくない。その傍ら、せせせと支度するのはヒューマンサポート(東京・足立)が手掛ける

お外で女子会

楽しさ青



女子会プランを利用しバーベキューを楽しむ女性たち(写真上)と、備をするBBQわーど(東京都北区の荒川岩淵関緑地)

ブームの予感

出張サービス「BBQわーど」の男性スタッフだ。

事前に受け付けた場所、時間に必要な機材や食材を搬送。コンロなどをセッティングし、終了すれば、後片付けをして、ゴミも持ち帰る。料金は食材にコンロやテーブル、バーベキュー用の網や皿なども付く「お手軽BBQセット」で1人3500円。女性グループ向けの「女子会でBBQプラン」を利用すれば、1人3000円とさらにお

女子会カヌープランでは湖上で手作りスイーツが楽しめるカフェタイムも(群馬県みなかみ町)

